

令和3年9月

伊東市議会 9月定例会

一般質問要旨

伊東市議会

一 般 質 問 順 序

- 1 佐 藤 周 君
(9月10日(金) 10時～10時50分)
- 2 四 宮 和 彦 君
(9月10日(金) 11時～11時50分)
- 3 大 川 勝 弘 君
(9月10日(金) 13時～13時50分)
- 4 鈴 木 絢 子 君
(9月10日(金) 14時～14時50分)
- 5 篠 原 峰 子 君
(9月10日(金) 15時～15時50分)
- 6 佐 藤 龍 彦 君
(9月13日(月) 10時～10時50分)
- 7 杉 本 憲 也 君
(9月13日(月) 11時～11時50分)
- 8 長 沢 正 君
(9月13日(月) 13時～13時50分)
- 9 田 久 保 眞 紀 君
(9月13日(月) 14時～14時50分)
- 10 重 岡 秀 子 君
(9月13日(月) 15時～15時50分)
- 11 浅 田 良 弘 君
(9月14日(火) 10時～10時50分)

※ 質問時間は、進行状況によって変更することがあります。

一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 藤 周

1 小野市長が伊豆メガソーラーパーク合同会社と確約書を交わした問題について、以下3点伺う。

(1) 政治倫理審査会に市長自ら審査を求めた理由について伺う。

(2) 継続審査となったことから、今後の審査会のスケジュールを伺うとともに、会議及び審査結果報告書の公開の見通しについて伺う。

(3) 「控訴棄却の場合、事業に協力する旨の取決めを交わしていた」との報道に関し、その真偽を伺う。

2 令和3年3月策定の伊東市公共下水道事業経営戦略に関し、以下3点伺う。

(1) 企業債残高の推移を伺うとともに、企業債に関する国の政策及び制度の変更について伺う。

(2) 今後の取組について、過大となっている下水道全体計画区域の見直しを行い、効率的かつ実現可能な区域設定を行うとあるが、見直しを行う具体的な区域について伺う。

(3) 令和5年度に使用料の改定を計画しているとあるが、具体的な改定額の見込み及び改定の時期について伺う。

3 減災対策として整備を進めているマンホールトイレの設置状況及び今後の取組について伺う。

4 「伊東市立小・中学校の規模及び配置の適正化に向けた基本方針」における、今後、検討を進めていく地区・学校について、以下2点伺う。

(1) 宇佐美地区、対島地区、市街地近郊の住宅地区及び北中学区については、改めて後期の方針として具体的な対応内容を策定するとあるが、その策定スケジュール及び内容について伺う。

(2) 同基本方針では、児童・生徒に関する説明が主として記述されているように感じるが、現在、学校が抱える教職員の課題や、学校の小規模化によって生じている教職員への影響及び負担について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 四 宮 和 彦

- 1 本市における情報公開制度について、以下4点伺う。
 - (1) 伊東市情報公開条例が平成9年10月1日に施行されて以来、現在までの情報公開制度の利用状況について伺う。
 - (2) 当該条例には、情報公開法第8条、静岡県情報公開条例第10条に該当する条文、すなわち、存否に関する情報についての条文が規定されていないが、これに係る情報公開請求があった場合に、どのような対応を行っているか伺う。
 - (3) 当該条例第6条各号については、その運用方法によっては、不開示決定を恣意的に行うことが可能であり、同条各号についての適用基準は厳密に規定されているべきと考えるが、いかがか。
 - (4) 本市への情報公開請求に際して、「請求された情報が存在しない」として、請求が却下される例の中には、「存在しないはずがない」、または「存在しなければならぬ」という情報もあると思われることから、本市の行政事務上の情報の記録・保存の在り方について伺う。

2 伊豆スカイラインCCに計画される大規模太陽光発電所に対する本市の対応について、以下2点伺う。

(1) 去る8月25日の伊豆新聞に「『(仮称)伊豆スカイラインCC太陽光発電所建設事業環境影響評価方法書及び同要約書』の縦覧及び説明会」についての公告が掲載されたが、同事業に対し、伊東市美しい景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例の適用はあるか伺う。

(2) 同事業の事業区域のほとんどは、伊豆市のゴルフコース内にあつて、本市の事業区域から遠く離れているが、本市に事業区域の一部を残したのは、FIT法の設備IDの転用が主な目的とも取れ、このような転用は現行制度上認められていないと思われるが、こうした開発行為に対する本市の対応を伺う。

3 湯川終末処理場建屋の壁画の現状及び今後について、以下2点伺う。

(1) 湯川終末処理場建屋の壁画については、平成14年の施工から既に19年が経過し、一部補修等が行われたとはいえ、その劣化は深刻な状況にあることから、再施工すべきと考えるがいかがか。

(2) 同壁画が、本市の景観規制に抵触するとの解釈があるようだが、具体的にどのような規制に抵触するのか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 大 川 勝 弘

- 1 本市における新型コロナウイルス感染症対策について、以下2点伺う。
 - (1) ワクチン接種に関し、64歳以下の方の接種の現状、土・日・夜間の接種対応について、また、里帰り出産の妊婦や学生への対応について伺う。
 - (2) 抗体検査及び抗原検査に対する本市の考えを伺う。

- 2 市長が大規模太陽光発電施設（メガソーラー）建設事業者と交わした確約書について、以下2点伺う。
 - (1) 政治倫理審査会の内容、スケジュールを伺うとともに、審査結果の公開について伺う。
 - (2) 今後の再発防止策について伺う。

- 3 コロナ禍における市内の環境整備について、以下4点伺う。
 - (1) 市民や観光客が利用できるW i - F i の環境整備の現状を伺うとともに、民間企業と連携した整備について、本市の考えを伺う。
 - (2) ドッグランの新規整備やさくらの里にある既存のドッグランの増築・改修について、本市の考えを伺う。
 - (3) 子供の遊び場づくりについて、本市の考えを伺う。
 - (4) 小室山テニスコートの料金改定及び設備の改修について、本市の考えを伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 鈴 木 絢 子

1 伊東市民病院では、「出産することができない」と言われ、ほかの病院を勧められたという市民からの声を受け、伊東市民病院について、以下3点伺う。

(1) 現在の産婦人科の体制について伺う。

(2) 妊婦の受入れ状況について伺う。

(3) 産婦人科の継続に対する本市の考えを伺う。

2 昨今の漁獲量や魚価が下落傾向にある中、水産業振興に向け、さらなる支援が急務であると考えますが、現状における支援策とともに今後の取組について伺う。

3 放課後児童クラブについて、以下3点伺う。

(1) 放課後児童クラブの運営は、各クラブにおいて開所時間、月謝、放課後児童支援員の体制等、運営形態は様々であるが、昨今の放課後児童クラブの運営状況及び放課後児童クラブへの需要をどのように把握しているか伺うとともに、どのような支援が行われているか伺う。

(2) 東小学校、西小学校及び旭小学校の統合に伴い、運営形態が異なる3つの放課後児童クラブについて、統合に向けての現状の取組及び課題、今後の流れを伺う。

(3) 放課後児童クラブの統合に当たり協議会などを立ち上げて対応を検討するべきと考えるが、いかがか。

4 文部科学省が推進している、地域と共に学校運営を行う「コミュニティ・スクール」について、以下2点伺う。

(1) 富戸小学校をモデル校と指定し、令和4年度から市内で初の本格導入となるが、現状における導入に向けた取組を伺うとともに、今後の展望及び課題を伺う。

(2) 令和4年度以降、市内の他の学校へ導入をどのように進めていくか伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 篠 原 峰 子

1 本市の重度障害者（児）医療費助成制度に関し、以下3点伺う。

(1) 現在の受給者数を伺う。

(2) 県内では、独自の助成として対象者の範囲を拡大している市町も見受けられることから、本市独自の助成として、県費補助の対象外である療育手帳B判定の方、特別児童扶養手当2級の対象児童などへ、対象者の範囲を拡大すべきと考えるがいかがか。

(3) 窓口負担軽減のため、同制度を現物給付化すべきと考えるがいかがか。

2 骨髄移植ドナー登録の推進について、以下2点伺う。

(1) ドナー登録の推進について、本市としてどのように取り組んでいくのか伺う。

(2) ドナー及びドナーが勤務する事業所の負担軽減が図られる「骨髄ドナー助成制度」を導入すべきと考えるがいかがか。

3 国のGIGAスクール構想に向けた今年度の取組状況と今後の展望について、以下4点伺う。

(1) ICT支援員の活用状況について

(2) タブレット端末の家庭への持ち帰りについて

(3) 個々の子供に適した学習への補助及び不登校児童・生徒等への学習支援としてのICT機器の活用について

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大により休校となった場合におけるオンライン授業の実施について

一 般 質 問 要 旨

議 員 佐 藤 龍 彦

1 子供の移動経路施設整備事業について、以下2点伺う。

(1) 移動経路の安全確保のための点検はどのように行っているか伺う。

(2) 点検により確認された危険箇所への対応及び今後の課題について伺う。

2 市内の幼稚園、保育園、小学校及び中学校における、新型コロナウイルス感染防止対策について、以下3点伺う。

(1) 子供たちと直接関わる職員等へのワクチン接種の進捗状況について伺う。

(2) 現在行われている感染防止対策について伺う。

(3) 9月上旬に国が実施する抗原検査キットの無償配付に関し、その対応について本市の考えを伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 杉 本 憲 也

- 1 本市の防災・減災力強化の観点から、以下4点伺う。
 - (1) 災害時の情報発信手段としてのコミュニティFMラジオの活用に関し、以下2点伺う。
 - ア 宇佐美地区のコミュニティFM難聴地域について、本市としてどのように認識しているか伺うとともに、同地区の難聴解消の見通しを伺う。
 - イ FM緊急警報放送対応ラジオについて、避難所、公共施設及び自主防災会への配置状況を伺う。
 - (2) 災害時の情報発信手段としてのケーブルテレビの活用について、以下2点伺う。
 - ア 各避難所のケーブルテレビ受信設備整備状況について伺う。
 - イ 災害時の被災者支援情報の放送に係る協定締結の必要性について伺う。
 - (3) デジタル化に対応した被災者支援ツールとして、避難所や公共施設におけるWi-Fi整備及び非常時に避難者等が利用できるパソコン等を配備すべきと考えるが、いかがか。
 - (4) 被災者の仮設住宅として民間賃貸住宅を借り上げる「応急借上げ住宅（みなし仮設住宅）」に関し、昭和56年以前に建築されている旧耐震基準の物件については仮設住宅として認められない場合があることから、以下3点伺う。
 - ア 市内賃貸住宅における旧耐震基準住宅の割合を伺う。
 - イ 本市において旧耐震基準の賃貸住宅が応急借上げ住宅として認められるための基準を伺う。
 - ウ 旧耐震基準の賃貸住宅の解消に向けた行政の取組状況を伺う。

2 新図書館建設に関し、以下2点伺う。

(1) 市民の中には、長引くコロナ禍の経済状況の急変や人口減少等による本市の将来的な財源の不安から、新図書館建設の優先度に疑問の声が少なからずあるが、新図書館建設による本市のまちづくりや市民生活に対する短長期的な意義や影響について、どのように認識しているのか伺う。

(2) 本市では現在、都市整備の理念・実現すべき将来都市像を明確にし、集約連携型都市構造の構築を支援する「伊東市立地適正化計画」の策定作業を進めているが、同計画において新図書館がどのような位置づけとして盛り込まれていくのか伺う。

3 子供の学びの保障及び教員の負担軽減の観点から、本市の教育について、以下3点伺う。

(1) 昨年度配置されたタブレット端末の自宅での活用開始に向けたスケジュールや課題について伺う。

(2) 免許外教科担任制度について、同制度が本市の教育全般に及ぼす影響をどのように認識しているか伺うとともに、同制度解消に向けた本市としての取組や課題を伺う。

(3) 教育に携わる人材を確保する観点から、教員免許の取得、更新に係る費用の助成や社会人向け奨学金制度等の支援制度を創設すべきと考えるが、いかがか。

一 般 質 問 要 旨

議 員 長 沢 正

防災・減災対策に関し、以下3点伺う。

1 災害対応力を強化するためには、平常時の備え、初動段階、避難生活、復旧・復興の4段階において、女性の視点からの災害対応を進める必要があると考えるが、本市の現状及び今後の取組について伺う。

2 避難所となる体育館へのエアコン設置について、本市の考えを伺う。

3 小・中学校における防災教育の取組状況について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 田久保 眞 紀

- 1 荻地区で工事が進められている建設資材置き場について、以下2点伺う。
 - (1) 当該事業の概要について伺う。

 - (2) 計画及び今後の工事について、住民から不安や苦情の声が上がった場合、どのように対応していくのか、本市の考えを伺う。

- 2 (仮称)伊豆高原メガソーラーパーク発電所建設事業について、以下3点伺う。
 - (1) 8月末の時点において、建設予定地に伐採木が投棄されていたことについて、市では現状をどのように把握しているのか伺う。

 - (2) 不許可処分となった河川占用許可申請について伺う。

 - (3) 事業に対する今後の本市の対応について伺う。

- 3 本市におけるICT教育の現状及び今後のタブレット端末活用の方向性について伺う。

一 般 質 問 要 旨

議 員 重 岡 秀 子

- 1 熱海市で発生した土石流災害を教訓として、盛土に対する市の規制に関し、以下3点伺う。
 - (1) 土地利用に関して、周辺住民への説明に関する基準を定める必要があると考えるがいかがか。
 - (2) 盛土の量や土質に関する現在の規制の状況を伺うとともに、その遵守のための監視、罰則等を伺う。
 - (3) 建設発生土への産業廃棄物や有害物質等の混入を防ぐために現在行われている監視、規制、罰則等を伺うとともに、今後の課題を伺う。

- 2 市民病院における産婦人科医師の確保に関し、以下2点伺う。
 - (1) 現在の産婦人科の診療体制を伺う。
 - (2) 常勤医師が短期間で替わる状況に対し、安心して出産できる市民病院にするために、設置者として市はどのような対応を考えているか伺う。

- 3 コロナ禍での雇用環境悪化や自然災害の多発によって、市営住宅の必要性が高まっていると考えることから、以下2点伺う。
 - (1) 単身高齢者が入居できる部屋を増やすべきと考えるがいかがか。
 - (2) 入居時の利用者負担を軽減するため、全ての市営住宅において風呂釜や湯沸器等を標準仕様で備え付けるべきと考えるがいかがか。

一 般 質 問 要 旨

議 員 浅 田 良 弘

- 1 (仮称)伊豆スカイラインCC太陽光発電所建設事業について、8月25日付の公告によると、事業の区域内に本市の鎌田区域も含まれているとのことであるが、事業者からの環境影響評価方法に係る公告以降の経緯を伺うとともに、本事業が「伊東市美しい景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例」に抵触していないか伺う。

- 2 土砂災害の脅威を懸念する観点から、各自治体において盛土の調査が行われており、本市においても盛土造成行為が行われた場所の緊急点検を7月末に実施しているが、点検箇所等への対応について伺う。

- 3 豪雨災害等、避難指示発令後の避難者への対応は各市で差があるが、市民の避難意識向上を図る意味で、市からの補助等により、民間宿泊施設を一時避難場所として活用する制度を構築する考えについて伺う。

- 4 本市における新型コロナウイルス感染症対策について、以下2点伺う。
 - (1) ワクチン接種の現状を伺うとともに、12歳以上15歳未満のワクチン接種及び妊娠中の方への優先接種について伺う。

 - (2) 全国的に感染が拡大し、市内においても陽性者が増加傾向にあることから、熱海保健所と連携する取組についてどのように対応しているか伺う。

- 5 まん延防止等重点措置及び緊急事態宣言の適用期間は、本市における夏季シーズンの繁忙期であり、観光事業者等は大打撃を受けたと考えられるが、この窮地の打開策となる今後の経済対策について、どのように考えているか伺う。